

活セン ニュース

2017年 4月号

発行：いなべ市市民活動センター TEL：0594-74-5806 FAX：0594-74-5834

市民活動センターは、住みよいまちづくりをすすめる市民活動団体、ボランティア団体など、あなたのセンターです。皆さんにとって使いやすいセンターを目指しています。ご意見、ご要望をどんどんお寄せください。

3・11東日本大震災を忘れない防災展

その時、私たちのできること

いなべ市市民活動センター・NPO法人いなべ市民クラブ

3月11日（土）イオン大安店の協力のもと、店内の一角で、防災啓発のパネル展を開催しました。「いなべ防災ボランティアの会」と「防災ネットとういん」が参加し、市民活動センターとの協働ブースにおいて、防災スリッパ、簡単なマスクのつくり方と非常時に役立つロープの結び方講座を行いました。また、「防災ネットとういん」によるストローハウスづくりは、家屋の耐震性を強める効果のある筋交い（すじかい）を知る工作コーナーとあって、参加された親子さんにストローハウス作りを通して、家屋の補強に筋交いがとても大事だと知っていただく機会となりました。

展示は、東日本大震災の東北の被災地や熊本地震の状況をパネルで展示し、非常持ち出し袋の点検や災害時に必要な物品を紹介したパネルもあり、見学者の目を引いていました。

また、このコーナーでは、イオンの防災グッズも同時に展示・販売も行われていました。



コーヒー寄付金 助成団体が決まりました

昨年より、市民活動センターを利用される方の協力を得ながら、備え付けのコーヒーメーカーを利用された方の寄付金を積み立てて、今年度、第1回の寄付金希望団体を募集したところ10団体から申請をいただきました。事前にお知らせしました審査基準に基づき、審査したところ次の3団体に決まりました。

おめでとうございます

トライアングルハーティー（不登校児童の保護者の会）幅広く教育の問題を考える

畑ミニ会（畑新田地区で、小さなミニサロンを開き高齢者支援の活動を行っている）

餅つきクラブ（子ども会などのイベントに出かけ、杵で餅をつき、つきたての餅を振舞う）



トライアングル
ハーティー
代表 水元さん



畑ミニ会のメンバー



餅つきクラブ
代表 種村さん



コーヒーメーカーと寄付金箱です。
紅茶もあります。

皆さんの活動が、地域の課題解決や、地域活性化につながっていけばいいですね。

※今年度の審査基準 現在は活動範囲が狭いが、その活動は地域社会に役立ち、今後も継続が見込まれる団体または一般の助成金申請が難しい団体に助成金を交付する。

デンソー社員のボランティアグループ（デンソーハートフルクラブ大安）が中心となり
海外支援衣料回収活動を実施します。

～1枚の衣類が、勇気を届けます～

寄贈いただいた衣類は、日本救済衣料センターを通じて、アジア、アフリカなどの衣料困窮者にお贈りします。どうぞ温かいご支援とご協力をお願い致します

日時 5月20日(土)9:00～12:00
場所 ㈱デンソー大安製作所 健保体育館
※事前受取りは5/13(土)9:00～11:00のみ
(問) 0594-87-1221

今年も衣料回収が行われます。着なくなった衣類できれいなもの、洗濯済みのものがあれば、海外でもう一度使っていただきます。

衣料回収にご協力を

新品 下着、靴下、パジャマ、タオル
洗濯済 毛布、ズボン、ジーンズ、
Tシャツ、トレーナー、セーター
コート、こども服

* 東北被災地支援のために活用するもの
スーツ、ブレザージャケット、スカート
ワンピース、ベビー服

三重銀行 「次世代育成のためのNPO応援基金」

三重銀行の地域貢献活動のひとつとして 2004 年から始まったこの基金。今年も子育て支援の団体を応援しようと、県内の 11 団体に 4～16 万円、計 100 万円が寄付されました。なかでも評価の高かった 4 団体



の関係者が招かれ、四日市本店で交流会が開かれました。いなべ市からは「子育てサロンさくらんぼ」（未就園児の母親のためのサロン）が参加し、活動内容を発表、役員や他団体と意見交換を行いました。なお、NPO 法人ヴェリタス（生活困窮・ひきこもりなど若者の支援）もこの助成金を獲得しました。さらなるご活躍を期待しています。いなべ市市民活動センターでは、助成金の相談も受け付けています。ぜひご利用下さい。



カナの訪問レポート

3月17日、いなべひまわり保育園の園長先生による子育て講演会が開かれました。予想を超える30組の参加者が集まりました。ママがゆっくり聞けるようにと、北勢町からひとりボランティアさんにもお手伝いに来ていただきました。

前半はひまわり保育園でも実践されている、こどもの力を信じる「見守り保育」の様子をスライドで見ました。そこには子どもの満面の笑みや真剣な表情があり、個人の意思を尊重した自由な活動がみられました。また「三つ子の魂百まで」の本当の意味を脳科学から解説して、自己肯定感のある子に育つ声かけの仕方などをギュッと詰め込んでお話いただきました。

後半は質疑応答。「思うようにいかないとママに当たり散らすときの対応は？」「兄弟ケンカの対応は？」など子育てあるあるの質問が次から次へと挙げられました。終了後も個別相談の列ができていました。参加者は、気持ち became 楽になった、悩みが他のママと共有できた、また講演してほしいなど、すごい反響でした。ひとつ解決しても月齢に応じてまた違う悩みがでてきたりします。信頼して相談できる人が近くにいると心強いですね。

子育てサロンさくらんぼ



～夏野菜の種まき講習会～

つちっこの会



生ごみを原料とした安全な有機肥料づくりと安心でおいしい野菜づくりを目指す「つちっこの会」3月20日、藤原町下相場で「夏野菜の種まき講習会」を行いました。市販の種には発芽率〇〇%と書かれていますが、ちょっとしたコツで確実に発芽すると言われ、参加者から驚きの声があがっていました。この日はキュウリとごぼうの種まきと、自宅へ持ち帰ってからの管理を学びました。つちっこの会では、隔月に集まった生ごみを堆肥にするため、毎週大安町鍋坂の大安堆肥センターで作業を行っています。生ごみの乾燥を何度も繰り返すことで、ゴミ独特の臭いもなくなり、環境にやさしい堆肥ができるということです。化学肥料に頼らず自分たちの作った堆肥で、安全で安心な野菜を育てたいという強い信念に、心動かされた日でした。

2017 スマイルフェスタ in いなべ

今年のテーマ **地域の防災を考える**

サブテーマ **その時私たちにできること**

団体それぞれの活動紹介と交流をメインに開催してきましたが、今年は各団体が地域の防災を考える機会となるような内容で開催します。会場には、防災関連のブースがでます。

会場

北勢市民会館 (北勢町阿下喜 3083-1)

日時

6月17日(土) 13:00~16:00 開会式、演奏等舞台発表

18日(日) 10:00~15:00 団体の活動紹介・企業の社会貢献ブース
防災関連のブース・写真展 ほか



今年の写真展は、「いなべ」の
ナニコレ珍百景を募集します。

おもしろい写真

お待ちしております！！

応募は下記（市民活動センター）まで

ゴールデンウィーク期間中の開館日について

4月29日(土) 4月30日(日) 休館

5月 1日(月) 5月 2日(火) 開館

5月 3日(水) ~ 5月 7日(日) 休館

*連休中は、開館日が変則ですが、ご容赦ください。

5月より
月曜日も
開館致します

いなべ市市民活動センター

員弁庁舎敷地内 員弁健康センター内 2階

TEL (0594) 74-5806 FAX (0594) 74-5834

E-mail i.shiminkatu@m7.cty-net.ne.jp

HPが新しくなりました！ <https://inabeshiminkatu.jimdo.com>

委託事業運営者 NPO 法人 いなべ市民クラブ

